

同志社大学(学部入学定員:5,780人(平成24(2012年)度))

#### 【構想の目的・育成するグローバル人材像】

同志社本学は、建学の精神である「良心教育」を実現するため、教育理念として「キリスト教主義」、「自由主義」並びに「国際主義」を掲げている。本構想は、高度な外国語運用能力を基礎的資質としつつも、キリスト教の徳育に基づき、自由でのびやかな進取の気性に溢れ、「良心を手腕に運用する」ことのできる、「考動する」グローバル人材(Global Competenceを有する人材)を輩出することを目的とする。

#### 【構想の概要】

本構想では、有機的に連携した2つの教育プログラムである、留学を含む教育実践取組の「留学型」と、国内にいながらグローバル人材と成り得る教育を実践する取組の「国内型」を設定する。これによって、最終年度には「留学型」1,800名、「国内型」1,200名のグローバル人材を育成できる環境・プログラムを創出する。

### ■ 教育課程の国際通用性の向上

#### ○ 教育課程の国際通用性の向上のための取組

英語により授業を実施する教員を対象としたFD研修等の教員に対する教育支援の実施と並行し、ナンバリング制度導入準備のため、最初に導入を開始する学部と折衝を開始した。

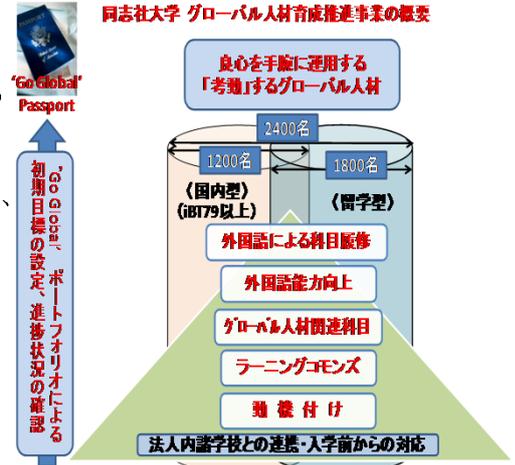
また、学生の主体的な学びに対する全学での支援体制構築を行った。具体的には、ラーニング・コモンズでのアカデミック・インストラクターを中心とした学生の能動的学修を推進する活動の展開や、留学コーディネーターを中心とした留学奨励・支援活動を展開した。

#### ○ 戦略的な国内外への教育情報の発信

事業初年度の戦略として、新聞、ビジネス雑誌、受験情報誌、テレビCM等のメディア媒体を通じて、本事業及び本事業における本学のグローバル化への取組について広く社会へ周知し、グローバル人材育成に対する本学の積極的な姿勢を打ち出した。また、国際センターのFacebookを構築し、国内外に本学取組を発信する環境を整えた。

#### ○ 事務体制のグローバル化

職員の外国語能力向上のための研修体制強化の一環として、平成25年度より語学資格試験受験料補助制度を新たに導入し、TOEICや中国語検定にかかる試験受験料補助を独自予算で行う。



▲ ラーニング・コモンズ内 共有スペース

### ■ グローバル人材として求められる能力育成

#### ○ 授業科目の新設

グローバル人材として必要な知識・語学能力の育成を目的として、「Intensive Courses for TOEFL(Practice/Tutorial)」や「グローバル人材関連科目(日本近現代史/世界近現代史/世界の宗教)」等の、正課科目の開設準備を進め、予定通り平成25年度より科目提供を開始した。

#### ○ 外国人留学生との共修環境等の創出

コミュニケーション能力・自律学習能力育成の一助として平成25年度4月に開設したラーニング・コモンズでは、CNNやアルジャジーラを含めた世界約170種の海外放送の視聴や、世界92カ国48言語約2,000紙の新聞データを閲覧できる環境整備に加え、スタディーアブロードプログラム(SAP)センター所蔵の専門英語文献を日本人学生でも閲覧できるよう新たな国際図書室「Doshisha Global Archives」を整備した。

### ■ 語学力を向上させるための入学時から卒業時までの一体的な取組

#### ○ 効果的な語学教育及び教育体制

学生自身にグローバル人材像を意識させ、外国語能力向上、留学も視野に入れた学習計画、そのフォローアップを目的とする「Go Global ポータルサイト」を構築、平成25年4月より試験的に導入し、平成26年度からの本格運用を目指す。

また、「Intensive Courses for TOEFL(Practice/Tutorial)」の開設準備は平成24年度の早期段階から開始、学生への事前の説明・周知活動が奏功し、開講初年度となる平成25年度春学期には定員360名に対して1,200名超の受講希望があり、次年度以降の受講者数増を含めたプログラムの有効な運営方法に向けて更に検討を進めている。

### ■ 教員のグローバル教育力の向上

#### ○ グローバル教育力向上のための取組

学生の外国語能力向上施策を検討する「外国語能力向上部会」及び学生向け各種留学プログラム開発・拡充を目的とした「留学促進部会」を新たに設置し活動を行った。平成25年度も引き続き部会を継続し、計画した事業の実施、拡充を図る。また、実践的英語教育のための教員向け研修会を開催した。



### ■ 日本人学生の留学を促進するための環境整備

#### ○ 動機付けや留学を促進するための取組 / 留学中から帰国後にわたるサポート体制

留学に必要な具体的な情報提供に加え、留学の意義や効果など経験に基づいた助言を行うことを目的として、海外でのビジネス経験豊富な留学コーディネーターを雇用し、留学の意思決定前後から留学に至るまでの支援体制を整えた。

短期間ながら学生間での認知度は高く、現在約40件/週程度の個別相談が行われている。今後はラーニング・コモンズ内に留学アシスタント(海外有力大学からの交換留学生等)を配置し、日常的に外国語で交流できる場を創出する。

**卒業・修了時に学生が修得すべき具体的能力**

同志社大学が目指すグローバル人材とは、良心に基づいて、自らの責任で思考し、行動できる、「良心を手腕に運用する」「考動する」人材である。卒業時まで学生が修得すべき具体的能力としては、① TOEFL-iBT 79点を基本標準とする高度な外国語運用能力、② 日本と世界の近現代史及び世界の諸宗教についての十分な理解力、③ 専門教育によって培われる専門領域の知識、④ 他者を理解し、他者に配慮できる、バランス感覚に優れた感性と品性、⑤ グローバル社会における「公正」と「正義」の実現を求める高度な倫理性が挙げられる。

**本構想において実現する達成目標及び実績**

全学	達成実績		達成目標				
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	
外国語カスタンダードを満たす学生数			407人	688人	909人	1,200人	
うち海外留学未経験者数 (A)			224人	310人	443人	579人	
海外留学経験者数 (B)	693人	729人	715人	1,109人	1,330人	1,800人	
卒業[予定]者数 (C)	5,505人	5,679人	5,753人	5,950人	5,753人	6,015人	
比率 ((A+B)/C)			16.3%	23.8%	30.8%	39.6%	
神	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		2(1)	4(2)	8(4)	9(6)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	15/55	14/64	10/70	15/80	20/61	27/60
文	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		63(19)	87(28)	110(35)	120(43)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	140/655	143/666	133/670	188/670	210/670	235/670
社会	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		29(0)	40(0)	56(15)	63(40)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	34/449	60/376	66/445	89/469	106/426	120/450
法	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		105(70)	125(60)	150(50)	155(45)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	70/870	77/920	72/880	131/870	184/860	236/850
経済	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		40(40)	60(58)	80(78)	90(80)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	192/850	172/850	165/850	198/850	222/850	245/850
商	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		80(60)	110(90)	140(110)	148(135)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	149/846	132/881	161/882	174/937	196/831	223/850
政策	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		24(0)	34(4)	48(9)	58(30)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	35/331	39/392	42/375	74/375	95/375	110/375
*文情	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当、国連英検A級相当		23(7)	31(12)	42(19)	47(30)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	14/256	47/280	22/280	41/280	54/280	71/280
理工	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		20(18)	40(36)	80(74)	95(90)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	11/780	19/738	14/780	31/780	50/760	110/760
*生命	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		0(0)	10(2)	25(16)	48(28)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	20/202	13/212	10/210	16/210	20/210	46/210
*ス健	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		6(5)	12(11)	25(22)	39(36)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	5/135	3/160	5/175	13/165	23/156	40/210
心理	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		15(4)	20(7)	25(11)	28(16)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	8/76	10/140	15/136	25/149	30/154	37/150
【英語】*GC	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点相当、IELTS6.0		0(0)	74(0)	80(0)	80(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-/-	-/-	-/-	74/74	80/80	80/80
【中国語】*GC	卒業時の外国語カスタンダード	中国語検定2級、漢語水平考試(HSK)5級		0(0)	41(0)	40(0)	40(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-/-	-/-	-/-	40/41	40/40	40/40
*GR	卒業時の外国語カスタンダード	TOEFL-iBT 79点、CEFR B1相当		0(0)	0(0)	0(0)	180(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-	-	-/-	-/-	-/-	180/180

\*文情:文化情報学部、生命:生命医学部、ス健:スポーツ健康科学部、GC:グローバル・コミュニケーション学部、GR:グローバル地域文化学部 単位(人)  
 ※構想調書において各学部の達成目標として設定していた海外留学経験者数に一部卒業[予定]者数に該当しない数値が計上されていたため、正確な数値へ修正した。  
 但し、最終年度における達成目標数値の変更はない。

- ※1)「外国語カスタンダードを満たす学生数」の学部ごとの記入欄の( )内は、外国語カスタンダードを満たす学生数のうち「単位取得を伴う海外留学未経験」の学生数を示す。
- ※2)上記の「海外留学経験者数」は、いずれも単位取得を伴う海外留学経験者数であり、単位取得を伴わない海外留学経験者は含まない。